

# 社団法人日本新体操連盟

## 平成18年度第3回理事会議事録

1. 会議名： 平成18年度第3回理事会
2. 日時： 平成19年2月16日（金）18時30分～21時00分
3. 場所： 東京都港区西麻布3-2-32 「麻布霞会館・203号室」
4. 構成員現在数： 22名
5. 出席役員： 二木 英徳（会長） 朝倉 正昭（副会長） 福本 隆（副会長）  
石崎 朔子（常務理事） 渡辺 守成（常務理事） 池田真喜子（理事）  
岡 久留実（理事） 谷口 裕代（理事） 橋本 千波（理事）  
藤島八重子（理事） 山崎 浩子（理事）  
高橋 明（副会長） 荒井 隆（専務理事） 関田史保子（常務理事）  
秋山エリカ（理事） 岩本 晃（理事） 上村 郁子（理事）  
崇島 慎一（理事） 谷原 誠（理事） 横田 章（監事）  
以上20名（うち委任状出席9名）
6. 欠席役員： 佐藤 昌子（理事） 田中 元（監事）  
以上2名
7. 議案：  
報告事項  
報告事項1 イオンカップ2006大会実施報告（定款第5章関連事項）  
報告事項2 第9回全日本新体操チャイルド選手権大会途中経過報告  
（定款第5条関連事項）  
報告事項3 その他  
決議事項  
第1号議案 平成19年度事業計画について（定款第5条関連事項）  
第2号議案 平成19・20年度役員改選について（定款第4章関連事項）  
第3号議案 その他
8. 議事の経過及び結果  
(1) 議長による開会宣言  
（社）日本新体操連盟・定款第24条第2項の定めにより議長を会長二木英徳がつとめ、開会宣言を行った。  
冒頭会長より、北京オリンピックを控え、連盟として普及だけでなく、各所属選手の能力UP、強いては世界に比べて差のある「難度への挑戦」から強化を行い、新体操界全体のレベルUPへ新年度から取り組めるよう訓示があった。  
(2) 議事録署名人の選出  
定款第32条により、議長は議事録署名人を朝倉正昭副会長と渡辺守成常務理事にする事を議場に諮り承認された。  
(3) 定足数の確認  
定款第25条の定めにより、総会出席者数委任状含めて21名であることが池田理事より告げられ、議決定足数を満たしている事が報告された。

#### (4) 報告事項

##### 報告事項1 イオンカップ 2006 世界新体操クラブ選手権大会実施報告

(定款第5条関連項目)

議長は説明者として池田理事を指名し、池田理事は下記内容の説明を行った。  
選手権が

11月15日(水) 16日(木) 19日(日)

「三重県営サンアリーナ」三重県伊勢市

17の国と地域から19クラブチーム57名の選手

にて開催されたことが報告された。

今年は例年と異り、国際体操連盟主催「第6回新体操ワールドカップファイナル三重大会」と同時開催され、メディア規制等の作業が増加し想像以上にスケジュール管理に調整が必要だったこと、また、地方開催のため宿泊施設、輸送業務など選手、スポンサーに十分な対応ができなかったことの反省・説明がされた。

##### 質疑・報告

1. 二木会長より同時開催に向けての事前想定が不十分だった、以後十分な想定を行い準備する必要があることが告げられた。以後更なる準備に心がけることとなった。
2. 福本副会長より大会会場において現地の人より「はじめて見て感激した」と耳にしたことが報告され、新体操の普及につながったものと認識した。
3. 渡辺常務理事からTV放映が例年の大会直後とは異なり1月13日に放送され、視聴率が平均4.8%と高め視聴率を得たことが伝えられた。おって、1月は視聴率が獲得しやすい月であることが報告された。

##### 報告事項2 第9回全日本新体操チャイルド選手権大会途中経過報告

(定款第5条関連項目)

議長は説明者として池田理事を指名し、池田理事は下記内容の説明を行った。

大会は

2月22日(木)～25日(日)

「東京体育館」(東京都渋谷区千駄ヶ谷)

参加クラブ数 374クラブチーム

参加選手数 892人

と過去最大の参加者数を開催される予定である。

過去最大の参加者数となったため、

- ・日程が4日間かかること
- ・競技フロア3面を同時に進行する進行方法の採用したこと
- ・3・4年生の部を賞の授与方式から、順位表彰方式への変更したこと
- ・決勝進出人数を前年度の各15人から35人に増加したこと

の報告がされた。

その他に

加盟クラブから「費用が2倍かかる」「全日本に出場するメリットがなくなる」との要望があったこと、及び次年度の西日本チャイルド選手権大会会場の予約の取れる日程が年間スケジュールと合わせることができないため、東西チャイルド選手権を1年間延期すること。

第9回大会出場予定の「みなみ新体操クラブ」より大会出場選手の中学校入学説明会の日程が競技日と重なったため、日程の変更依頼があり、選手の将来を考慮し、最終演技順に順番を変更したこと。

が報告された。

#### 質疑・報告

1. 二木会長より4日間拘束される選手団のことを考慮し近いうちに東西大会に移行していく方向性が示された。
2. 渡辺常務理事より、「みなみ新体操クラブ」の件で、以後これに似た案件を受け入れると演技順・大会スケジュールの混乱、公平性、個別事案に対する判断の困難さの観点から大会運営に支障をきたす事が想像されるので、次年度以降はエントリー要項に「生徒学校行事を考慮してのエントリーのお願い」を入れることが提案され了承された。

また、今大会から実施予定だった「バッジテスト」の内容、受験料、実施方法で検討の余地が出たため、延期することとなった。

#### 報告事項3 その他について

その他については報告されなかった。

#### (5) 決議事項

##### 第1号議案 平成19年度事業計画について（定款第5条関連事項）

議長は説明者として池田理事を指名し、池田理事は下記内容の説明を行った。事業計画では事業、会議類とも例年同様とし、前年度三重県開催のため休止となっていた日本新体操祭を再開すること、東西チャイルド選手権の前述説明のため延期となったことが説明提案された。詳細は下記の通り

##### ・選手権

クラブ選手権	8/11-14	千葉ポートアリーナ
団体選手権	9/8-9	千葉ポートアリーナ
イオンカップ 2007	10/5-7	東京体育館
日本新体操祭	10/6	東京体育館
チャイルド選手権	2/21-24	東京体育館
東日本チャイルド選手権	延期	
西日本チャイルド選手権	延期	

##### ・指導者育成セミナー

年間12回開催

##### ・会議類

報告総会	5/11頃予定
事業計画総会	3/25頃予定
第1回理事会	4/25頃予定
第2回理事会	7/27頃予定
第3回理事会	12/18頃予定
第4回理事会	3/7頃予定

#### 質疑・提案

質疑提案なし

以上決議された。

第2号議案 平成19・20年度役員改選について（定款第4章関連事項）

議長は説明者として渡辺常務理事を指名し、渡辺理事は下記内容の説明を行った。  
本連盟規約により役員任期が2年と決まっている。今年度末にて役員の任期満了となるため、役員改選が必要である。役員を選出については

選考メンバー

二木英徳会長 荒井隆専務理事

役員決定スケジュール

3月24日（土）平成18年度社団法人日本新体操連盟第2回総会にて選任

その後臨時理事会にて決定

とする提案がなされた。

質疑・提案

質疑提案なし

以上決議された。

第3号議案 その他について

①その他は審議されなかった。

（6）閉会宣言

議長は他に質問、意見がないのを確認し理事会の終了を宣した。

この議事録が正確であることを証するため、議長ならびに議事録署名人は次に署名押印する。

平成19年2月16日

社団法人 日本新体操連盟 平成18年度第3回理事会

議 長 二 木 英 徳

議事録署名人 朝 倉 正 昭

同 渡 辺 守 成